

やまなし 市議会だより

平成20年 8月20日

第14号

— 牧丘庁舎議場における本会議 —



平成20年第2回定例会は、牧丘・三富地域の市民の皆さんに議会を傍聴しやすい機会を提供するため、牧丘庁舎議場にて開会日（6日）と代表質問（19日）、一般質問（20日）を行いました。開催された3日間には数多くの市民が傍聴に訪れ、市民の目線に立った開かれた議会運営が行われました。

牧丘庁舎議場にて定例会を開催

新しい議会構成決まる

～議長に野澤重幹氏・副議長に岩崎友江氏～

平成20年第2回定例会は、6月6日に招集され、25日までの20日間の会期で開催されました。

この定例会では、補正予算、条例の改正、人事など市長提出議案21件、議員提出議案1件を慎重に審議しました。この結果、すべての議案を原案のとおり可決、承認、同意し、報告については了承しました。

また、請願については1件が採択され、前回からの継続審査となっていた請願も含め、2件の請願を閉会中の継続審査とすることに決定しました。なお、最終日には正副議長の選挙をはじめ、各常任委員会や組合議会議員の改選が行われました。

おもな内容

定例会で決まった議案	2	常任委員会の審査	7
正副議長・常任委員等の改選	3	議会活動日誌	8
市政一般質問	4～6	編集後記	8

定例会で決まった議案

【議員提出議案】

原案 可決

- 山議案第二号
・医療改革の改善を求める意見書の提出について

【市長提出議案】

原案 可決

- 議案第六十二号
・山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十三号
・山梨市手数料条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十四号
・山梨市簡易水道条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十五号
・山梨市営住宅設置及び管理条例及び山梨市営若者定住促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について

- 議案第六十六号
・山梨市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十七号
・山梨市消防団員等公務災害

補償条例の一部を改正する条例について

- 議案第七十一号

平成二十年度山梨市一般会計補正予算（第一号）

- 議案第七十二号

平成二十年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第一号）

- 議案第七十三号

平成二十年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第一号）

- 議案第七十四号

平成二十年度山梨市水道事業会計補正予算（第一号）

- 議案第七十五号

字の区域変更について

- 議案第七十六号

峡東地域広域水道企業団規約の変更について

- 議案第七十七号

山梨市道の路線認定について

- 議案第七十八号

山梨北中学校耐震補強大規模改築建築主体工事請負契約について

原案 承認

- 議案第五十九号

専決処分承認を求めるところについて（山梨市税条例の一部を改正する条例について）

いて）

- 議案第六十号

専決処分の承認を求めるところについて（山梨市都市計画税条例の一部を改正する条例について）

- 議案第六十一号

専決処分の承認を求めるところについて（山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）

- 議案第六十八号

専決処分の承認を求めるところについて（平成十九年度山梨市一般会計補正予算（第九号））

- 議案第六十九号

専決処分の承認を求めるところについて（平成十九年度山梨市老人保健特別会計補正予算（第三号））

- 議案第七十号

専決処分の承認を求めるところについて（平成十九年度山梨市居宅介護支援特別会計補正予算（第四号））

原案 同意

- 議案第七十九号

監査委員の選任について同意を求めめる件
牧丘町西保下
高原 信道

請願の審査結果

今定例会には2つの請願が提出され、総務常任委員会

牧丘庁舎議場にて議会を開催

今定例会は、牧丘・三富地域の市民の皆さんに議会を傍聴しやすい機会を提供するため、開会日（6日）と代表質問（19日）と一般質問（20日）を牧丘庁舎議場で行いました。開催した三日間には、延べ58人の傍聴者が訪れ、質問戦などを熱心に傍聴していました。

この牧丘庁舎議場は、昭和58年に完成し、平成17年の合併に至るまでの25年間、町政繁栄の礎を築いてきた歴史のある議場です。

現在、市では既存施設の有効活用を図りながら新庁舎の整備を進めています。今秋完成の新議場（東館2階）には、今回使用した牧丘庁舎議



多くの市民が傍聴に訪れた牧丘庁舎議場

場の議長席、議員席を移設し、加えて本庁舎議場や三富庁舎議場の備品を多く活用する予定になっています。市議会では、これら移設された机や備品を未永く大切に使用し、今後も旧市町村の歴史を引き継いでいきます。

請願第一号は継続審査

前回からの継続審査となっていた請願第一号については、閉会中もお継続審査とすることに決定しました。

- 請願第一号

保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める意見書の提出を求める請願

- ◆閉会中の継続審査となったもの

○請願第四号
・後期高齢者医療制度に関する請願書

正副議長・常任委員など改選

議長に野澤重幹氏・副議長に岩崎友江氏

今定例会最終日の6月25日、大久保光男議長並びに山崎峰三副議長の辞職に伴い、正副議長の選挙をはじめ、各常任委員等の改選及び監査委員の選任などが行われました。

議長選挙では、野澤重幹議員（小原西・75歳）が第4代議長に当選し、続く副議長選挙では、岩崎友江議員（三富

川浦・61歳）が第4代副議長に当選し、就任いたしました。

野澤重幹議長は、旧山梨市議時代、議長や監査委員、議会運営委員会委員長、総務および教育民生常任委員会の委員長などを歴任しました。

また、岩崎友江副議長は、合併後の市議会で、教育民生常任委員会の副委員長を歴任しました。

なお、各常任委員会、議会運営委員会とその他の構成は下記のとおりです。

議会選出の監査委員に

高原 信道 議員

監査委員佐藤勇議員の辞職に伴い、その後任として高原信道議員（牧丘町西保下・67歳）が選任されました。



高原信道議員

就任あいさつ



岩崎友江副議長 野澤重幹議長

私どもは、このたび平成20年第2回定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき議長並びに副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともにその職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

もとより、浅学非才な私どもではございますが、議会の民主的運営と市政発展のため、精一杯の努力をしてまいりる覚悟でございます。市民の皆様温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、5月にミャンマーを直撃した大型サイクロンや続いて起きた四川大地震は数10万人の死亡者や数百万に及ぶ被災者を出し、二次災害のおそれから、今なお復興が進まない状況の中、我が国も岩手・宮城内陸地震に見舞われ、今なお不明者の捜索が続けられております。

また、経済面では、サブプ

ライムローンによる金融市場の動揺が続く中、原油価格の高騰に直撃され、暮らしに直結する生活必需品のすべてが値上げラッシュにさらされております。しかも、国会においては、後期高齢者医療制度や道路特定財源問題で、ねじれたまま、国民に不透明感や不安を与えております。

こんな時こそ、私ども議員は地方分権の時代に即応した議会機能の充実と活力に満ちた地域づくりに邁進すべきと存じ、懸命の努力を重ねてまいります。今後とも市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

山梨市議会構成

(平成20年6月25日改選)

◎委員長 ○副委員長

◆議長	野澤 重幹	◆副議長	岩崎 友江
◆総務常任委員会	◎大竹 裕子 ○佐藤 勇	野澤 重幹 高原 信道	志村 忍 大久保光男
◆建設経済常任委員会	◎秋山 榮治 ○古屋 保男	山崎 峰三 山田 稔	星野 洋 雨宮 巧
◆教育民生常任委員会	◎向山 輝 ○吉田 昭男	岩崎 友江 小野 鈴枝	仲澤 正巳 丸山 正一
◆議会運営委員会	◎志村 忍 ○山田 稔	仲澤 正巳 大久保光男	秋山 榮治 丸山 正一
◆議会選出監査委員	高原 信道		
◆組合議会議員	〈東山梨行政事務組合議会議員〉 岩崎 友江 山田 稔 志村 忍 向山 輝 山崎 峰三 仲澤 正巳 秋山 榮治 雨宮 巧 〈峡東地域広域水道企業団議会議員〉 佐藤 勇 山崎 峰三 山田 稔 丸山 正一 〈東山梨環境衛生組合議会議員〉 古屋 保男 吉田 昭男 高原 信道 大久保光男 古屋 保男 〈山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員〉 仲澤 正巳 小野 鈴枝		

市政一般質問

代表・一般

平成 20 年第 2 回定例会の市政一般質問及び質疑は、6 月 19 日、20 日の 2 日間行われ、代表質問を 3 人の議員が、一般質問を 4 人の議員が行い、市政全般について市の考えをたしました。

質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

代表質問

真和会 古屋保男



〈質問事項〉

- ・財政健全化への取り組みについて
- ・道路整備について
- ・農業振興について
- ・観光振興について
- ・住宅施策について
- ・国民健康保険税条例の一部改正について
- ・特定健診・特定保健指導について

〈主な質問と答弁〉

問 財政健全化への取り組みについて

ふるさと納税制度による使途の指定のない寄付金は、どのような事業に活用していくのか。

答弁 市長

ふるさと納税制度は、寄付していただいた方の意向を尊重するため、人づくり、地域の活性化、自然環境の保全・活用の 3 つのメニューから使い道を選択していただくことになっているが、指定が

ない場合には、高齢者等の各種福祉施策、健康づくり、少子化対策などの事業に活用させていただく予定である。

〈質問事項〉

問 住宅施策について
本市の都市計画マスタープランでは良質な市営住宅の提供を検討することがうたわれている。古い市営住宅については、順次整理する必要があると思うが、定住促進、少子対策、活性化対策等の面から公営住宅施策をどのように展開するのか。



三富地区にある若者定住促進住宅

答弁 市長

住宅ニーズを十分把握する中で、民間住宅や県営住宅との整合を図りながら、市内全体の住宅状況を考慮し、新住宅計画の策定について検討していきたいと考えている。特に来年度からは、10 年以上入居収入基準の見直しが行われていない公営住宅法の改

正に伴い、現状に即した公平かつ的確な基準の中での入居を行うこととなる。一方、入居希望者のうち、子育て世帯などには、入居収入基準の緩和を行うなど配慮していく。また、公営住宅法以外で市が管理している住宅として、旧三富村に若者定住促進住宅が 12 戸あり、昨年度は初の定住祝金の受給者があるなど、事業効果が表れ始めたところでもあり、これをステップとして、今後人口減の歯止めとなるような住宅施策を図ってきたい。

市政会 雨宮 巧



〈質問事項〉

- ・ふるさと納税について
- ・鳥獣害について
- ・父子家庭への手当について
- ・二酸化炭素排出量について
- ・荒廃農地の利用について
- ・市民サービスと市職員の勤務体制について
- ・リニア中央新幹線峡東駅構想について
- ・山梨市の下水道整備計画について
- ・学校の耐震補強について

・食育について
「ゆとり教育」見直しと「モンスターペアレント」について

問 父子家庭への手当について

本市で、県下では初めて父子家庭へ月 5 千円の手当を行う条例を施行したことは評価できる。しかし、まだまだ十分であり、母子も父子も区分せず同一の制度にすべきであり、市として、国・県の制度となるよう働きかけをお願いしたい。

答弁 市長

第 1 回の支給が 7 月末日となるが、現在のところ 7 件の申請がある。問い合わせはこのほか何件かあるが、支給に当たり、児童扶養手当と支給条件を同じに制定したため、所得制限で支給できない家庭が多く見受けられる。今後この制度の周知を行い、支給可能な家庭には父子手当を支給して福祉の一助にしたいと考えている。支給内容の見直しについては、今、小学校在籍児を持つ家庭としている制限の引き上げ、複数の児童を養育している家庭の児童数数の加算、さらに支給額の増額については、本年度の申請状況を確認しながら来年度に向けて検討したいと考えている。

問 学校の耐震補強について

学校の耐震補強について、残りの校舎、屋内運動場は年次計画を前倒しし、平成23年度まで実施するとしているが、地域の核であり、避難場所にも指定されている施設である。早期実現が望まれるが、現時点での計画について伺いたい。



今年度耐震補強工事が予定されている
牧丘第三小学校校舎

答弁

市長

学校施設の安全性の確保は極めて重要であることから、残りの校舎7棟、屋内運動場8棟について、従来の年次計画を前倒しし、平成23年度までの4年間で耐震補強工事を完了することとし、平成23年度までに市内すべての小中学校の校舎及び屋内運動場の耐震補強工事を完了することとした。本市は東海地震に係る地震対策強化地域に含まれており、既に地震財特法の

適用により、3分の2の補助率で耐震補強工事を施工してきたところである。財政状況は非常に厳しいところではあるが、新・学校施設耐震補強4カ年計画のつとより、学校の耐震化を着実に進めていく考えである。

中清会 小野鈴枝



〈質問事項〉

- ・ 地域交流センターについて
- ・ 今年の春における、県の観光キャンペーン・山梨デスクティネーションキャンペーンの本市における効果について
- ・ 合併の成果について
- ・ 小中学校校舎の耐震工事の現状について
- ・ 後期高齢者医療制度について

- ・ 「山梨市協働のルール策定委員会」について
- ・ 市民農園の現状について
- ・ 子どもの格差対策について

問 地域交流センターについて

市民ニーズとして提案するが、市民、行政の協働の施設として「観光」「特色」「文

化」の機能を持ち、他の観光施設等と連携できる存在価値の高い施設にしてほしい。そのため、斬新な計画を望みたいかがが。



地域交流センター建設予定地(上神内川地内)

答弁

市長

交流センターについては、各種検討委員会、商業団体などから山梨市の玄関口としての顔として、観光面や憩いの場、さらには文化面など、機能についてご意見・ご要望もいただいてきたところである。具体的には来館者を迎える空間としてのエンターテインメント、市民の生活情報などを提供する空間としての行政窓口コーナー、交流ギャラリー、展示ギャラリー、情報コーナーなどの多目的コーナー、市民の憩いの場、観光客の休憩の場としての喫茶コーナー、待合スペース、子どもの遊ぶ空間としてのチャ

イルドスペース、住民の活動の拠点となる空間としての会議室、レンタルサイクル収納室、広場と連携できる施設、省エネ、新エネルギーの活用などの機能を備えている。交流センターの建設は、駅前の活性化、住民の憩いの場所、歴史文化資源の魅力を引き出し、市民はもとより来訪者の交流、情報発信の拠点を整備することに、商業を中心とした中心市街地の活性化を図ることが本市の将来にとっての大きな財産になっていくものと考えている。

問 子どもの格差対策について

市長

親の所得格差が子どもの教育格差にならないように、教育支援制度を取り入れて自治体があるが、本市においても、親の所得格差が教育に反映される仕組みが是正される効率の良い奨学金制度の導入などについて考えているのか、見解を伺いたい。

答弁

市長

東京都では低所得者世帯向けの通塾費の貸し付けを検討しているとのことである。今年8月頃の運用を目指し、東京都社会福祉協議会の貸付資金制度を利用する中で、制度化しようとするものである。本市では、中学3年生における通塾率は東京都などの大都市に比べても低く、およそ6

一般質問

日本共産党

吉田昭男

〈質問事項〉

- ・ 消防署の県下一本部化問題について
- ・ クリーンエネルギー「太陽光」発電について
- ・ 地域で安心して出産が出来るよう自治体の緊急な取り組みを求めることについて
- ・ 姉妹都市との国際交流事業の促進について
- ・ 後期高齢者医療制度について

〈主な質問と答弁〉

問 地域で安心して出産が出来るよう自治体の緊急な取り組みを求めることについて

広域行政等による助産院施設の設置や自宅での出産をサポートする制度と体制を確立する必要があると思うがどうか。

答弁

市長

広域で助産院を開設す

割程度だと思われる。また、平成20年4月現在、生活保護世帯における中学生は2名であり、社会資源としてボランティア団体も存在せず、山梨市生活保護世帯向けの取り組みについては課題も多く、十分な検討が必要と考える。

るためには、助産師、看護師の確保、連携できる産婦人科医院などが必要となることから、多額の費用が必要となる。このことから、新たに開設するよりも、現在ある施設が継続していくことができるよう支援していくこと、休止している施設が再開できるような支援していくことなどが大切だと考えている。県などに働きかけ、支援策を検討していきたいと考えている。また、自宅での出産サポートについては、現在でも訪問看護師の協力で可能であるが、妊婦の日常生活で自己管理、出産する自宅施設の問題などがあるの、自宅出産を希望する方がいたら、助産師と相談して、協力していきたい。

真和会

向山 輝

〈質問事項〉

- ・ 地方自治体が国の補助金で建設された学校など施設について（用途変更を可とする中での補助金適正化法も勘案して）

- ・ 本市における産科の現状について
- ・ 有害鳥獣の駆除及びその食肉販売ルートの確立について

- ・ 新庁舎にメモリアルルー

- ・ ムの設置を
- ・ オーチャードヴィレッジ・フフをNPO集約の拠点とする考えは
- ・ 市営の自転車置場について
- ・ 本市が所有する美術品について

〈主な質問と答弁〉

問 市営の自転車置場について

駅前自転車置場の平成19年度一般利用率は月10%程度である。利用促進を図るための市の考えをお聞かせ願いたい。



山梨市駅東側にある市営自転車駐車場

答弁 都市計画課長

設置時には民間の方と協議させていただき、民間営業を圧迫しないよう、利用料金を設定させていただいた。

利用者区分や利用料金の設定、あるいは営業時間等について、改めて考える時期になってきていると思うが、駅西側にある無料駐輪場のあり方や、自動二輪の駐車状況も考える

中で、民間業者のご意見も聞きしながら、今後検討させていただきたい。

公明党

大竹 裕 子

〈質問事項〉

- ・ 山梨市税条例の一部を改正する条例について
- ・ ラスパイレス指数に対する本市の考えについて
- ・ 学校の校舎及び屋内体育館の耐震対策について
- ・ 改正道路交通法に伴う本市の交通安全対策について
- ・ 自主財源の確保について
- ・ 自治体による携帯電話リサイクルの推進について
- ・ 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づく施策の推進について

〈主な質問と答弁〉

問 自治体による携帯電話リサイクルの推進について

携帯電話には、金などの貴金属やパラジウムなどのレアメタルが使用されているが、本市としてレアメタルリサイクルを強化していくために、携帯電話の回収促進に乗り出すべきだと思うがどうか。

答弁 環境課長

これまで通信事業者により一部大手家電量販店やコンビニエンスストアに回収

ボックスの設置等を行った経過はあるようだが、まだまだ周知の徹底は図られていないようである。携帯電話のリサイクルは、限られた資源の有効利用に向けて取り組むべき課題であり、通信事業者による回収システムも構築されているので、市としても、回収促進に向けた協力をしていきたいと考えている。取り組みとしては、広報やホームページを利用して再利用の重要性やモバイル・リサイクル・ネットワーク加入団体の紹介等を行い、循環型社会の構築に向けて、携帯電話のリサイクルの啓発を行っていきたく考えている。

真和会

秋山 榮 治

〈質問事項〉

- ・ 平成20年度山梨市一般会計予算について
- ・ 開かれた行政運営に対する取り組み等について
- ・ 山梨市職員提案制度について
- ・ 農振除外申請の受付について

〈主な質問と答弁〉

問 道路関係について

落合正徳寺については、平成22年度に完成すると跨線

答弁 建設課長

平成21年度完成に向け、県による国道140号の厚生病院入口交差点改良工事とあわせて、事業を進めている。現在施工中の事業費は概算で4億円である。19・20年度で橋梁予備設計を終了させ、引き続き2期工事へ移行できるように準備を進めている。事業費は概算で12億円程度が見込まれている。この道路は、県へ敷地の払い下げを要望している果樹試験場跡地、農工団地予定地等が近隣にあり、重要な路線であるので、引き続き事業計画を策定し、推進を図っていく。



国道140号厚生病院入口交差点改良工事

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、6月23日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。各常任委員会における質疑の要旨はつぎのとおりです。

総務

○議案第六十三号について

問 手数料金が変わった訳ではないのか。

答 戸籍法の一部が改正され、戸籍謄本などの交付請求の出来る範囲が戸籍に記載されている者等に限定されたことにより、学術研究所等のための情報等の提供を規定することとした条例の改正を行うものである。

○議案第七十一号について

問 平成19年度で滞納繰越額が7億9千万円を超えている現状で、車の差し押さえのためのタイヤロックを1個買うだけに対応できるのか。また、どのような滞納者からタイヤロックを適用するのか。

答 昨年度購入した2個と合わせて3個となる。本人が日常使っている車であれば、すぐに必要となるので、納入してもらえないケースが多い。お金もかかることからとりあえず3個で対応していきたい。タイヤロックの実施については、滞納金額の大小ではなく、誠意のない者、全く納税の意



議案を審査する総務常任委員会

志のない者など悪質滞納者から実施し、差し押さえをしていきたい。

建設経済

○議案第六十五号について

問 市営住宅入居資格に暴力団員でないことの要件を加える等所要の改正を行う必要があるとのことだが、どういふ内容のものか。

答 県でも平成19年12月に県営住宅及び特定公共賃貸住宅の条例等が改正されたこと、また、県警察本部長から本年7月以降、全市町村で公営住宅等から暴力団員の排除条項を盛り込んだ条例改正で一律運用を開始する依頼があ



議案を審査する建設経済常任委員会

り、警察と連携を図りながら、暴力団員の撤去を促す根拠条例を制定することで市営住宅入居者及び周辺住民の生活の安全と平穏を確保することが出来るものである。

要望事項

- ①定住人口の増加と経済効果が期待される大規模商業施設建設に対して、規模・状況に応じ、事務処理に最大限の努力を図っていただきたい。
- ②駅前開発事業も最終段階をむかえた今、住民が希望する(仮称)地域交流センターについては、その規模、内容等に十分な検討を加え、財政状況の推移を見つつ、慎重に取り計らっていただきたい。
- ③オーチャードヴィレッジ・フフの活用について、昨今、食に対する不安があるなか、特に注意を払っていただきたい。

教育民生

○議案第七十一号について

問 給食費の納付状況はどうなっているのか。また、給付困難な家庭についてはどのような対応を行っているのか。

答 給食費の納付状況については、18年度は職員が臨戸訪問し、中学校については0人、小学校は3人まで未納者を減らすことができた。平成19年度については、中学校に7人の未納者がいる。小学校・つづじ幼稚園については0人である。また、給付困難な家庭には就学援助を行っている。

問 豊かな体験活動推進事業を八幡小学校で2年間行うが、どのような内容か。

答 国と県の委託契約で、県と市の再契約をしたもので、八幡小学校の主に5学年が実施する。100%補助金

の事業で、生き物を育て、成長の様子を観察する活動や稲作・野菜の栽培などの自然教室を通じて命の大切さを学ばせる事業である。

問 市で所蔵している美術品等を根津記念館で展示するのに新たに備品類をそろえる必要があるのか。

答 現在の保管状況に勝るものはない。特別専門員にリストを見せたが、非常に貴重で集客も見込めるものであると報告を受けている。展示品の収納ケースについては根津記念館の発注事業の際に準備が進んでいる。改めて購入の予定はなく、当初の計画どおり美術品を展示可能な設備を根津記念館で整えている。

要望事項

牧丘・三富地域の小学校へのスプリンクラーの設置に向けて計画的に予算措置を講じていただきたい。



議案を審査する教育民生常任委員会

議会活動日誌

6月

-山梨市農地いきいき特区事業「お田植え」(1日)
-議会運営委員会(2日)
-平成20年度山梨県高速道路整備促進期成同盟会(3日)
-平成20年第2回山梨市議会定例会(6日~25日)
-「山梨市景観百選」選定委員会委員の委嘱及び選定委員会(13日)
-第13回万葉うたまつりとホテル観賞会(13日~15日)
-議会運営委員会(19日)
-議会運営委員会(25日)



7月4日、袖口浄水場完成記念式典が行われ、議員が参加しました。

7月

-袖口浄水場完成記念式典(4日)
-全国森林環境税創設促進議員連盟第15回定期総会(10日)
-平成20年度クリスタルライン整備促進協議会定期総会(11日)
-山梨市農地いきいき特区事業農業体験学習「ジャガイモ掘り」(13日)
-牧丘地区巨峰未成熟混合被害の現地調査(14日)
-関東市議会議長会正副会長会議および第1回支部長会議(24日)
-議会運営委員会及び議員全員協議会(28日)
-愛知県北名古屋市議会行政視察(29日)



7月29日、愛知県北名古屋市議会が山梨市議会を訪れ、行政視察を行いました。

8月

-山梨県市議会議長会議員合同研修会(7日)



8月7日、都留市において山梨県市議会議長会議員合同研修会が開催され、議員が出席しました。



被害状況を調査する議員

7月14日、牧丘地区において、「種有り巨峰」の房に種が出来ずに未成熟な粒が混ざる「混合」と呼ばれる被害が広がっていることを受けて、建設経済常任委員会委員と地元牧丘地区の議員が被害箇所現地調査を行いました。

農林課職員の立ち会いのもと、牧丘地区内の3圃場を視察し、農家の方から被害状況の説明を受けました。

現地調査終了後、早速検討会を開催し、県農務部の調査結果を待つて、その状況により議会として対応を協議していくことを確認しました。また、調査の対象はJAフルーツ山梨等により、牧丘地域全域で行うよう農林課に要望を行いました。

牧丘地区巨峰未成熟混合被害の現地調査を行いました。

- 議会だより編集委員会
- 委員長 向山 志村
 - 副委員長 野澤 重幹
 - 委員 岩崎 友江
 - 大竹 裕子
 - 秋山 榮治



議会だより編集委員会の様子

編集後記

市議会だよりは、年4回開催される定例会毎を基本に行い、本会議の審議状況や日常の議会活動を、市民の皆様にお知らせすることを目的としております。編集委員会は、各常任委員会(総務・建設経済・教育民生)の委員長及び議会運営委員長・正副議長の6名で構成されております。

市民の皆様には「わかりやすく・親しんでいただける」議会だよりを目指し、皆様のご意見・ご感想をいただきながら、なお一層の充実を図ってまいります。